

2026 年 8 月 3 日

FWD 生命、『FWD 収入保障』の保険料改定について

FWD 生命保険株式会社（本社：東京都中央区、代表取締役社長兼 CEO：伊地知 剛、以下 FWD 生命）は、NEW よい保険・悪い保険 2026 年版（2025 年 11 月 28 日発売・徳間書店）において、発売から 7 年連続でベストランキング第 1 位を獲得する等、高い評価を得ている『FWD 収入保障』の保険料を改定することをお知らせします（2026 年 9 月 2 日以降のご契約が対象）。

『FWD収入保障』は、万が一のときに残されたご家族に年金を毎月お支払いする商品で、お手頃な保険料や独自性のある保障内容などが高く評価されています。このたびの改定では、主に非喫煙者優良体保険料率が引き下げとなり、これまでよりもさらにお手頃な保険料でお申込みいただけるケースが多くなります。

■ 保険料例

保険期間・保険料払込期間・年金支払期間：65歳 / 最低支払保証期間：1年
年金月額：10万円 / 保険料払込方法：月払（口座振替扱）
3大疾病保険料払込免除特約Ⅱ有り/生活支援特則なし

35 歳 男性

非喫煙者優良体保険料率



改定前

1,945 円



改定後

1,859 円

86 円
引下げ

35 歳 女性

非喫煙者優良体保険料率



改定前

1,804 円



改定後

1,779 円

25 円
引下げ

※被保険者年齢、特則・特約の有無などによっては現行と同水準もしくは引き上げとなる場合があります。

※保険料率改定は、生活支援特則を付加した場合の保険料率を含みます。

『FWD 収入保障』の主な特徴

- ① 死亡または所定の高度障害状態に該当した場合、年金支払期間満了まで年金を毎月お支払いします。



「配偶者同時災害死亡時割増特則」を適用することで、同一の不慮の事故で本人および配偶者が2人とも死亡した場合、災害割増遺族年金を**上乘せ**してお支払い



この特則を適用する場合の保険料と、この特則を適用しない場合の保険料は同額のため、適用にあたり追加で保険料を払込む必要はありません。

本人がFWD収入保障（本則）の被保険者、配偶者が配偶者同時災害死亡時割増特則の被保険者とした例
ご家族でドライブ中に交通事故に遭う。車を運転していたご本人と助手席にいた配偶者さまはその事故で即死。後部座席に乗っていたお子さまは軽傷ですんだ。



遺族年金月額の**2倍の金額**を毎月お支払いします。

※本人と配偶者の死亡時期が異なる場合、2倍の金額とならないことがあります。また、配偶者のみ亡くなった場合の保障はありません。

- ② 3大疾病保険料払込免除特約Ⅱを付加した場合、3大疾病（がん（悪性新生物）*、心疾患、脳血管疾患）により所定の状態に該当したとき、以後の保険料の払込みが免除されます。
* 上皮内新生物は対象となりません。

- ③ 生活支援特則を付加した場合、障害状態や要介護状態となり、働けなくなった場合等も、年金支払期間満了まで年金を毎月お支払いします。



「生活支援特則」を付加することで、所定の高度障害状態だけでなく以下の状態に該当した場合には、障害年金または、介護年金をお支払いします。
・身体障害者福祉法に基づき、**1～4級**いずれかの身体障害者手帳が交付されたとき
・公的介護保険制度の**要介護1以上**に認定されたとき

- ④ 健康な方や喫煙しない方は、より割安な保険料率でお申込みいただけます。

※商品の詳細につきましては、FWD 生命ウェブサイトに掲載されている「パンフレット」、「重要事項説明書（契約概要・注意喚起情報）」、「ご契約のしおり・約款」等をご覧ください。

『FWD収入保障』は以下FWD生命ホームページから保険料のお見積り、またお申込みいただけます。

『FWD収入保障＜Web専用＞』はこちら：

<https://www.fwdlife.co.jp/life-insurance/mib-dp0001/>



FWD生命保険株式会社について

FWD グループは、香港証券取引所のメインボードに上場しており、アジアの10の地域で生命保険事業を展開しています。

FWD生命は「人々が抱く“保険”に対する感じ方・考え方を刷新すること」をビジョンに掲げ、1996年8月の創業以来、常にお客さまの視点で考え、シンプルでわかりやすく、独自性豊かな商品・サービスを提供し、200万件を超えるご契約をお預かりしています。今後もFWDグループの一員としてアジアを代表する保険会社になることを目指します。

2025年11月28日発売のNEW よい保険・悪い保険2026年版（徳間書店）において、『FWD収入保障』が2018年の発売から7年連続で、ベストランキング第1位を獲得しました。

FWD生命に関してより詳しく知りたい方は、www.fwdlife.co.jpをご覧ください。